

新聞・雑誌から見る現代日本

しんぶん ざっし み げん だい にほん

◆ 第12回 ◆

働く女性にマッサージが大人気

はたら じょせい だい にん き

このコーナーでは、新聞・雑誌の記事を通して現代日本事情を紹介するとともに、日本語を教える先生方が、新聞・雑誌の記事などの生教材をどうやって教材化し、中・上級の日本語の授業にどう活用できるかを提案していきます。今回は「働く若い女性のマッサージ事情」に関する記事を中心に取り上げますが、実際の教室活動の流れにそって質問と記事を提示しました。

「読む前に」と<キーワード>の部分は、いきなり記事を読むのではなく、記事に関する背景知識を整理して、読む準備をすることを目的にしています。「読む前に」の質問は、学習者が話題に関してどんな情報やイメージを持っているかを引き出したり、記事の内容を予測したりすることで、記事を読む意欲を高めることを狙っています。「読んだ後で」の質問は、学習者が記事を読んで自分の頭の中に作り上げたイメージを表現させたり、記事への反応を他の学習者と交換させることを目的にしています。

読む前に

よ まえ

最近ビジネス街でやたらと「マッサージ」の看板が目につくようになりました。自分がおじさんになって肩こりや腰痛などに悩まされるようになったせいかなと思っていたのですが、そればかりではないようです。

マッサージなどの健康法には「はり」や「お灸」「あんま」「指圧」などがあって東洋医学を背景として昔から医療行為として行われてきました。現在でも治療を目的とする場合は国が指定する専門学校で3年以上の教育を受け、国家試験に合格しなければなりません。しかし最近目につくのは、さまざまな国や地域の名前のついたマッサージの看板です。中国式マッサージはもちろん、韓国式、タイ式、インドネシア式それにバリ式というものまであります。それ以外にも北欧式や英国式というヨーロッパにちなんだ名前のマッサージまであるようですが、どう違うのか、わたしにはさっぱりわかりません。英国式には「なでるのが中心の欧米式と力を入れる台湾や韓国の方式の中間をとって『日本人好みの痛さに加減し英国式と命名した』という」(P.12引用記事の囲み〈本誌では

割愛)より)との説もあります。今回は、とくに働く若い女性にスポットを当ててその疲労やストレスの解消術をお伝えします。

<キーワード> ビジネスウーマン 癒す

短時間 低料金 気軽さ
たんじかん ていりょうきん きがる

質問1: 疲れた時や、ストレスを感じた時、どのように疲れやストレスをとっていますか。

質問2: 下記の記事は、英国式を名乗る足裏健康法の店の説明です。お店の中はどんな様子でしょうか。

『日本語教育通信』2002年9月「新聞・雑誌から見る現代日本」第12回に掲載している記事は、著作権の関係で掲載ができません。か。想像してみてください。そのあとで、次のページの記事写真を見て、想像した光景と比較してみてください。いい。

朝日新聞（夕刊）2002年5月16日「働く女性癒す場にマッサージが大人気」

『日本語教育通信』2002年9月「新聞・雑誌から見る現代日本」

第12回に掲載している記事は、著作権の関係で掲載ができません。

読んだ後で
よ あと

質問3：働く女性がマッサージに通っている理由を述べている部分を抜き出してください。

質問4：お店の人が、女性にウケるために従来のマッサージと異なる工夫をしているようです。

具体的にどんな工夫をしていますか。従来のお店に比べてどんな点が変わりましたか。
表にまとめてみてください。

質問5：この記事を通して、最近の働く女性の生活の一端をかいまみることができますが、次のグラフは、そうした女性

性たち458人に、「リラックスのためにしていること」という質問をした結果です。

3位(15.5%)のところに「マッサージ」の利用があげられています。では、2位(18.1%)と1位(22.7%)には、
どんなことがあがっているでしょうか。

リラックスするためにしていること

リクルート調査

「OLの『人間関係』白書」より

『若者ライフスタイル資料集'99』p592 所収

株式会社食品流通情報センター発行

『日本語教育通信』2002年9月「新聞・雑誌から見る現代日本」

第12回に掲載している記事は、著作権の関係で掲載できません。

質問6：皆さんの国ではどうでしょうか。

また、みなさんはリラックスするために何か工夫をしていますか。

<解答例>

質問3：1日中デスクワークで足がむくむので

会社の近くにあるので疲れを感じたその日にすぐ行けて便利(だから)

気分転換に

仕事をがんばった自分へのご褒美(に)

質問4：

お店の雰囲気	ヒーリング音楽を流して、アロマオイルをたいてリラックスムードを漂わせる。開放的で気軽に入れるようにする。
お店の名前	店名をひらがなにするなど、親しみやすくする。
店員の洋服	カジュアルスタイル(白衣などではなく、気楽さを出すように)
設定コース	10分、15分など短く区切ったり、眼精疲労回復コースなど多様なコースを設定してある。
設定料金	10分で1,000円、15分で1,500円など短時間コースを設定することで、料金を低くおさえ、料金体系を明確にした。
混雑	並んで待っているのは、ストレスが増すので、混雑解消のため店を次々とオープンさせた。
マッサージの受け方	服を着たまま

質問5：第2位 お風呂にゆっくり入る。

第1位 たくさん眠る。

今回取り上げたテーマや練習案についてのご意見をお待ちしています。また、今回の記事を使って授業をしたときの様子や結果などを編集部までお寄せください。このコーナーの担当=木田真理、三原龍志(日本語国際センター専任講師)